

The conference of Tohma



2015.8
第165号

とうまの議会

発行：当麻町議会 北海道上川郡当麻町3条東2丁目11番1号 TEL (0166) 84-2111



当麻消防演習（6月28日）

今号の目次

議長就任あいさつ	P 2
議会構成	P 3
町政を問う（一般質問）	P 4
議案の審議	P 7
第2回臨時会	P 9
議案の採決結果	P10
議案審議の結果	P11
議会のうごき	P12

町民の代表として 期待され、信頼される議会へ



当麻町議会議長 成田 治

就任のあいさつ



今春の町議会議員選挙におきまして、新人3名、現職7名が当選、

全議員が心新たに我が町の発展、福祉の向上をはじめ、その重責を果たすため、日々努力を重ね研鑽し町民の負託に応えてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

また、不肖私が指名推選によりご推挙をいただき、議長に就任いたしました。浅学非才でその器ではありませんが、身を粉にする覚悟で、町民に期待され、信頼を得られる議会運営を目指し全力で前進したいと考えておりますので、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

今、国は新たな地方創生のの名のもとに「まち・ひと・しごと創

生」総合戦略として、国民一人ひとりが夢や希望を持ち、潤いある豊かな生活を安心して営める地域社会の形成、地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保、魅力ある就業の創出を目的に、地方が主体の総合戦略の策定を地方自治体に呼びかけ、地方が考える独自の町づくりを推進しております。

議会としても、これからの当麻町のあるべき姿を検討し、基幹産業である農林業の充実、商工業の発展を目指し、多様化する町民ニーズに応えるよう町執行機関と一体となり、より良い結果を出してまいりたいと思っております。

町づくりは人づくりであります。より魅力ある当麻町を町内外にアピールし、人づくりに繋げて行きたいと考えます。

結びに、町民各位のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。就任の挨拶といたします。

議 会 構 成



(正副議長以外の議員写真は議席順です)

◎委員長 加藤功
◎副委員長 片原康夫
◎委員 善光英治、山下勝博、前田滋

議会運営委員会

◎委員長 前田滋
◎副委員長 西川泰弘
◎委員 中港勝、山下勝博、片原康夫

産業福祉常任委員会

◎委員長 善光英治
◎副委員長 福山寛人
◎委員 加藤功、澤田なぎさ

総務文教常任委員会

◎大書消防組合議会議員 成田治、山下勝博、善光英治
◎大書浄化組合議会議員 成田治、西川泰弘、片原康夫
◎愛別町外3町塵芥処理組合議会議員 成田治、山下勝博

一部事務組合議会議員

◎大書消防組合議会議員 成田治、山下勝博、善光英治
◎大書浄化組合議会議員 成田治、西川泰弘、片原康夫
◎愛別町外3町塵芥処理組合議会議員 成田治、山下勝博

議 員 会

◎委員長 山下勝博
◎副委員長 善光英治
◎委員 片原康夫、福山寛人

議会報編集特別委員会

平成27年 第2回定例会

平成27年第2回定例町議会は、6月23日に招集され、会期1日間で開かれました。
 今定例会は、町長の行政報告、4議員からの一般質問につき、専決処分承認、監査委員の選任、過疎地域自立促進市町村計画の変更、町道路線の認定及び廃止、条例の一部改正3件補正予算4件などを審議しました。
 なお、今号では第2回臨時会（5月1日開催）についてもお知らせします。

（議案審議結果は11ページをご覧ください）

ここが聞きたい

町政を問う

第2回定例会において、福山、片原、加藤、澤田の4議員が一般質問を行い、町長と教育長の考えを尋ねました。

（要旨にて掲載）

A & Q

Q 単身者世帯向け住宅の整備を

A 民間の力を活用し、

支援策を検討



福山 議員

問

町内には単身者世帯向けの住宅において、町営の定住促進住宅が1棟8戸、民間の定住促進住宅が3棟8戸で合計4棟16戸となっており、2LDK（Lを含む）DKタイプも含む）以上の住宅を含めた町営と民間の定住促進住宅が17棟116戸に対して少ないと感じます。

将来的に子育て世代等の移住・定住人口拡大、新規店舗等開業の誘致を推進するとありますので、このような点から、今後、単身者世帯向け住宅の充実が必要だと思えますが町長の見解を伺います。



定住促進住宅 ドリームヴィラ

答

町長

単身者世帯向け住宅の充実が必要ではとのことでありますが、公営住宅は、その性質上、住宅に困窮する低所得者の世帯向けということもあり、若年単身者が入居した実績は、ここ近年ほとんどなく、仮に入居したとしても、収入の増加により家賃が値上がりすることもあり、入居するにあたり困難な状況があります。

町としても、単身者世帯向け住

宅整備は必要と捉えておりますので、今後、民間アパートの建設や町内の企業・法人等が社員住宅を建設した場合の建設費用を助成するなど、町として、民間の力を活用した上で、どのような支援策ができるのか検討してまいります。



菊川町長

Q 災害時の業務継続計画は

問

災害対策基本法に基づく従来の自治体の地域防災計画は、庁舎や職員の被災を前提としない内容であります。東日本大震災等では庁舎や職員の被災で災害対策や必要な業務の機能が失われました。

限られた人員や設備で、最低限の業務を続ける具体的な手順や復旧作業の優先順位などを盛り込む災害時の業務継続計画（BCP）の策定が必要であると思いますが町長の見解を伺います。

A 計画策定に取り組む

町長

大規模な災害が発生した場合、市町村は、災害対応の主体として重要な役割を担うと同時に、

災害時であっても継続しなければならぬ多数の業務を抱えております。

先般、国では「市町村のための業務継続計画作成ガイド」を策定し、業務の継続体制の整備に取り

組むよう促したところであります。業務継続計画の策定は、重要なことと捉えておりますので、一定の時間はかかるかと思いますが、策定に取り組んでまいります。

Q 当麻山周辺へのアクセス等は

A 現状の施設を活用



片原議員

問 くるみなどの庭等のオープンにより当麻山一帯が町のスポーツ・教育・観光の拠点となり、町内外から訪れる人や滞在時間の増、町外からの交流人口の増加が見込まれます。

交通アクセスについて、現在当麻山周辺への交通手段はバスの1路線のみとなっております。近い将来不足が生じると思われます。

駐車場については、オートオアシスをはじめ各施設ごとにありますが、土曜日や日曜日、イベント時には駐車場の不足が予想され、今後臨時駐車場が必要になると思います。

答 町長

当麻山周辺は町内外からの交流人口の増加が見込まれるところでありますが、自家用車による来場がほとんどであると想定しており、公共交通機関の需要はそれほど多くないものと考えておりま

す。

次に、臨時駐車場の設置は当麻山周辺の各施設ごとにそれぞれ駐車場を完備しており、さらに旧公営住宅柏ヶ丘団地の跡地もありませんので、土曜日、日曜日の駐車台数は十分確保され問題ないものと捉えており、町として臨時駐車場を整備する考えはありませんのでご理解願います。



くるみ公園

Q 安全保障関連法案への認識は

A 国会で十分な審議を



加藤 議員

問 現在、国会で安全保障関連法案が審議されています。

この戦争法案は自衛隊の役割を拡大し、海外派兵や米軍支援にあてるためのものであり、憲法9条を踏みにじるもので、断じて許すことはできません。

本町には、自衛隊員とその家族もおられ、不安な毎日を送られております。

町長は、この法案にどのような認識をお持ちなのか伺います。

答 町 長

現在、国会では、いわゆる安全保障関連法案について審議されておりますが、「議論が難しく

内容がわかりづらい」、「十分に審議を尽くしていただきたい」と考えているのが国民の声と捉えております。

議員がどの法案のことを指しているのか不明であります。平和への法案は賛成であります。戦争法案という法案があるとするれば、当然、反対であります。

Q アカシヤ団地の道路整備は

問 アカシヤ団地が造成されてから約40年が経過して

います。

現在、道路の緑石は劣化し、側溝はゆがみ、舗装はでこぼこの状況で、整備して欲しいとの住民の声があります。

町として団地内道路の整備計画はないか伺います。

A 今後の町総合計画で

答 町 長

現状では、行政区長と相談をしながら、補修修繕を行ってお

ります。

今後、当麻町総合計画に盛り込んだ上で、改修を進めてまいります。

Q 読書通帳への取り組みを

A 内容を検討し導入



澤田 議員

問 情報メディアの発達や音

及、生活環境の変化などで、子どもたちの読書時間は減少傾向にあり、子どもたちの読書離れが指摘されています。

今こそ読書に親しむ環境づくりが大事だと考えます。

読書通帳は読書履歴を残すもので、子どもたちの読書意欲を高め、本を読む楽しさを知ってもらうことを目的に、借りた本のタイトル

や読んだ月日などが記録できる預金通帳型の記録ノートです。

当麻町では、すでに読書推進として1歳から中学3年生まで誕生日に、好きな絵本や読みたい本をプレゼントしていますが、読書通帳に読書履歴を残すことができれば、子どもたちにとって宝物になるのではないかと思います。

今以上に楽しく本に親しむ子どもたちが増えるように読書通帳を導入してはどうかと思いますが、教育長の考えを伺います。

答 教育長

教育委員会では、当麻町子ども読書活動推進計画を策定し、全ての子どもが、自主的に読書活

図書館スタンプラリー

町立図書館では、現在、スタンプラリーを実施中です。

期間中に本を借りて、スタンプを5個集めた方には景品を贈呈します。

実施期間は、8月30日（日）までです。この機会に、ぜひ、ご来館ください。



鎌谷 教育長

動を行うことができるよう環境整備に努めているところです。ご質問の読書通帳の導入ですが、子ども達が今以上に楽しく本に親しんでいただくため、これから検討し、導入に取り組んでまいります。



同意

監査委員の選任

平成27年6月30日で任期満了となります寺島博氏の後任に開田光雄氏（4条東2丁目）を監査委員に選任することに同意しました。



開田 光雄氏



変更

当麻町過疎地域自立促進市町村計画の変更について

変更内容は、地場産品加工研究センター事業と当麻中学校改修事業を追加し、水稻乾燥調製施設整備事業、キユウリ選果施設整備事業、精米施設新設事業を削除しました。



認定・廃止

町道路線の認定及び廃止について

道路法の規定に基づき、6条西4丁目の東9号道路の3線の1は、木育推進拠点施設の建設地となっているため、現在の認定路線を廃止し、路線延長を減少して改めて認定しました。



条例

当麻町税条例等の一部を改正する条例について

この条例は、地方税法等の改正に伴い、住宅借入金等特別税額控除適用の延長、ふるさと納税について、確定申告せずに控除を受けられる仕組みを規定するなど、所要の整備を行いました。

当麻町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

この条例は、地方税法等の改正に伴い、基礎課税額等を改正するものです。

課税限度額の引き上げにより、

基礎課税額の税率が引き下げられました。

税率は、被保険者の税負担を軽減するため運営基金を取り崩したうえで、必要な税額を確保できるように算定しています。

当麻町介護保険条例の一部を改正する条例について

介護保険法の改正に伴い、消費税による公費投入により、低所得者に対して保険料を軽減する規定を定めました。



専決処分

平成27年度当麻町一般会計補正予算（第2号）

現行の予算に88万8千円を追加し、予算の総額を57億501万7千円としました。

◎補正の主な内容

全国広報コンクール総務大臣賞受賞に関する費用、田んぼの学校開校式の費用、まとまる裏玄関ドアガラスの修繕費用を増額補正しました。



補正予算

平成27年度当麻町一般会計補正予算(第3号)

現行の予算から7億8,872万3千円を減額し、予算の総額を49億1,629万4千円としました。

◎補正の主な内容

臨時福祉給付金給付事業費、国民健康保険事業経費等の増額、精米施設新設事業、スクールバス更新事業等で減額補正しました。

質疑

問

中港議員

農林業費で精米施設が7億8,000万円減額補正されるとのことだが、これは農業振興という捉え方で数多くの審議を重ねた結果、3月の定例会で予算が成立した事業です。

財源が伴わなかったからやむなしではなく、農業者にもっと丁寧に説明すると、皆さんに理解していただけると思うがどうか。

答

副町長

事業を断念した経過については、補助金の削減内定と精米の輸出の関係です。

現在、精米の輸出は大変厳しく、輸出目標が達成できない場合には補助金返還等のペナルティも出てまいりますので、総合的に考えて決断をさせていただきました。

ただ、精米施設建設をこれでやめるということではなく、規模は縮小されると思いますが、今、農協で検討をいただいているところですので。

答

町長

副町長の説明のとおりですが、あくまでも事業主体は農協であり、農協の決断、判断なくして、この事業は進むことができません。農協のこれからの米販売戦略を踏まえて、この施設の運営等について考え方を待っているところであります。

今のところ農協としては、農協事業主体で考えていきたいという返事が返ってきておりますので、組合員の皆さんにこの経緯を説明し、意見の集約がされるだろうと思っております。

問

山下議員

J A当麻との精米施設の事業予算の配分について十分な検討が必要であると思うが、町長の見解を伺いたい。

答

町長

今後はJ A当麻が事業主体になるので、J A当麻の事業提案に対し内容を検討していく方向です。

平成27年度当麻町国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)

現行の予算に785万円を追加し、予算の総額を10億6,265万円としました。

◎補正の主な内容

前年度の国庫負担金、補助金及び交付金の概算精算による返還金などを増額補正しました。

平成27年度当麻町国民健康保険特別会計(医科診療施設勘定)補正予算(第2号)

現行の予算から36万4千円を減額し、予算の総額を1億936万5千円としました。

◎補正の内容

職員の人件費により給料を減

額補正しました。

平成27年度当麻町介護保険特別会計補正予算(第1号)

現行の予算に1,693万円を追加し、予算の総額を9億8,833万円としました。

◎補正の主な内容

前年度の介護給付費及び地域支援事業費の確定により、国等の交付金精算に係る返還金などを増額補正しました。



報告

平成26年度当麻町一般会計繰越明許費繰越計算書報告

平成26年度内で完了できなかったプレミアム付商品券発行事業など13事業、6億7,802万2千円を平成27年度へ繰越すための計算書が、議会に報告されました。

当麻町土地開発公社の経営状況報告

当麻町土地開発公社の経営状況を説明する資料が、地方自治法の規定により議会に報告されました。

平成27年（5月1日開催）

第2回臨時会

町議会議員選挙後、初めての議会で町議会の構成、監査委員の選任、専決処分承認2件などを審議しました。なお、議会構成等については2〜3ページをご覧ください。（審議結果は11ページをご覧ください）



同意

監査委員の選任

平成27年4月30日の任期満了により、議会議員の中から選任する監査委員に、西川泰弘氏（4条西3丁目）を新たに選任することに同意しました。



西川泰弘氏



専決処分

平成27年度当麻町一般会計補正予算（第1号）

平成27年度当麻町国民健康保険特別会計（医科診療施設勘定）補正予算（第1号）

現行の予算にそれぞれ412万9千円を追加し、予算の総額を一般会計57億412万9千円、国民健康保険特別会計（医科診療施設勘定）1億972万9千円としました。

◎補正の主な内容

町立診療所の安友所長が退任し、5月1日から石川医師が赴任したことに伴い、不足する費用を増額補正しました。

「全道町村議会議員研修会」が札幌で開催

・町議会独自研修は

北海道博物館とアルテピアッツァ美唄を視察・

平成27年度の北海道町村議会議員研修会が7月7日に札幌コンベンションセンターで開催されました。

今回は「地方議会を取り巻く最近の動向」と題して中央大学名誉教授の今村都南雄氏による講演と、「これからの政局・政治動向」と題して、テレビ朝日コメンテーターの川村晃司氏の講演を中心に進められました。

また、町議会独自の研修として、本年4月にリニューアルオープンした札幌市の北海道博物館と、彫刻家の安田侃さんの作品が展示されている学校跡地を中心とした広大な敷地を持つ彫刻公園、美唄市のアルテピアッツァ美唄を視察しました。



議案の採決結果

	福山議員	西川議員	片原議員	善光議員	加藤議員	澤田議員	前田議員	中港議員	山下副議長	成田議長
承認 第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認 第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
同意 第2号	○	—	○	○	○	○	○	○	○	—
承認 第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第38号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第39号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第40号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第41号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第42号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第44号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第46号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○=賛成 X=反対 欠=欠席 ただし、議長は職務上、採決に参加していません。

(議席順)

※ 同意第2号で、西川議員は除斥の対象となりましたので、採決に参加していません。

町政はあなたのために…

議会を傍聴しましょう



- 町議会の定例会は、年4回（3月・6月・9月・12月）開かれます。
- 町議会の臨時会は、必要に応じて随時開かれます。

次の定例会は9月です。お気軽においでください。

議案審議の結果

第2回臨時会

事件番号	件名	結果	議決月日
承認第1号	専決処分承認を求めることについて	承認	5月1日
承認第2号	専決処分承認を求めることについて		
同意第2号	監査委員の選任について	同意	

第2回定例会

事件番号	件名	結果	議決月日
承認第3号	専決処分承認を求めることについて	承認	6月23日
同意第3号	監査委員の選任について	同意	
議案第38号	当麻町過疎地域自立促進市町村計画の変更について	原案可決	
議案第39号	町道路線の認定及び廃止について	原案可決	
議案第40号	当麻町税条例等の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第41号	当麻町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第42号	当麻町介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第43号	平成27年度当麻町一般会計補正予算(第3号)	原案可決	
議案第44号	平成27年度当麻町国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	原案可決	
議案第45号	平成27年度当麻町国民健康保険特別会計(医科診療施設勘定)補正予算(第2号)	原案可決	
議案第46号	平成27年度当麻町介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	
報告第1号	平成26年度当麻町一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告	
報告第2号	当麻町土地開発公社の経営状況について	報告	
発議第2号	当麻町議会議会報編集特別委員会の設置について	原案可決	
	議員の派遣について	承認	
	閉会中の所管事務調査の申し出について(総務文教常任委員会) (産業福祉常任委員会) (議会運営委員会)	承認	

議会のうごき

5月12日
▼
8月10日

5月

- 12日 新任事務局長研修会(局長⇩札幌市)
- 13日 上川中央部市・町議会議長会定例会議(正副議長)
- 15日 上川町村議会事務局長会総会(局長⇩旭川市)
- 18日 大雪消防組合議会臨時会(組合議員⇩美瑛町)
- 20日 上川町村議会議長会臨時会(議長⇩旭川市)
- 21日 上川中央部町議会事務局職員研修会(係長⇩旭川市)
- 26日 議会事務担当者会議(局長⇩札幌市)
- 26日 大雪浄化組合議会臨時会
- 27日 愛別町外3町塵芥処理組合議会臨時会(組合議員⇩愛別町)
- 27日 森林組合通常総会(議長・

6月

- 29日 産業福祉委員長(生涯学習推進合同会議(議長・総務文教委員長)上川中央部町議会事務局長会議(局長⇩美瑛町)
- 2日 新任議員研修会 田んぼの学校開校式
- 4日 新任議員研修会
- 10日 総務文教常任委員会



7月

- 11日 産業福祉常任委員会
- 15日 上川地方総合開発期成会定期総会(議長⇩旭川市)
- 16日 議会運営委員会
- 17日 北海道町村議会議長会定期総会及び議長・事務局長研修会(議長・局長⇩札幌市)
- 19日 全町老人レクリエーション大会
- 23日 第2回定例会
- 28日 全員協議会
- 28日 議会報編集特別委員会
- 30日 当麻消防演習
- 7日⇩8日 北海道町村議会議員研修会(札幌市)
- 8日 枝幸町議会来町(係長)
- 9日 議会報編集特別委員会



8月

- 14日 第2回大雪分会消防訓練大会(議長⇩東神楽町)
- 18日 全員協議会
- 18日 上川地方総合開発期成会政策懇談会(議長⇩旭川市)
- 21日 高齢者事業団合同懇談会(議長)
- 21日 町村議会新任議員研修会(新任議員・局長⇩札幌市)
- 23日 議会報編集特別委員会
- 30日 議会報編集特別委員会
- 1日 くるみなの庭オープン式
- 2日 2015とうま蟻龍まつり
- 6日 議会事務局職員研修会(局長⇩札幌市)
- 7日 無縁仏慰霊祭(議長)

編集

議会報編集特別委員会

- 委員長 山下勝博
- 副委員長 菅光英治
- 委員 片原康夫
- 委員 福山寛人